

中2

英語

ポイント

名前 _____

不定詞(副詞的用法)

_____ 月 _____ 日

まとめ 不定詞(副詞的用法)

中2 標準

〈to + 動詞の原形〉を動詞や形容詞のあとに置くと、「～するために」という目的や、「～して…」という感情の原因を表せる(副詞的用法)。

目的

Ken went to the library **to study** math.

ケンは数学を勉強するために図書館に行きました。

感情の原因

I am glad **to hear** that.

私はそれを聞いてうれしいです。

感情の原因

We were sad **to lose** the game.

私たちは試合に負けて悲しかったです。

Whyの答え方

To study math.

数学を勉強するためです。

ポイント1 〈to + 動詞の原形〉を動詞のあとに置いて、「～するために」という動作の目的を表せる(副詞的用法)。

ポイント2 glad・happy・sad・sorry・surprised などの気持ちを表す語のあとに置いて、「～して…」という感情の原因を表せる。

ポイント3 「なぜ～したのですか」(Why ～?)と聞かれたら、「To ～.」(～するためです)とだけ答えることもできる。

ポイント4 to のあとはいつも動詞の原形。文が過去でも to heard・to went にはしない。「～するために」を for で表すこともできない(× for study math)。

例

(1) Ken went to the park.

He played soccer there.

→ Ken went to the park to play soccer.

Ken went to the park **to play** soccer.

「～するために」は to + 動詞の原形

(2) Why did Ken go to the library?

→ To study math.

Why ～? — **To study** math.

Why の疑問文には To ～. で答えられる

